

## 平成30年産りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量（東北）

－ りんごの収穫量は、前年産に比べ5%増加 －

### 【調査結果の概要】

- 1 結果樹面積（注）は2万7,100haで、前年産に比べ200ha（1%）減少した。
- 2 収穫量は58万5,500t、出荷量は52万5,300tで、前年産に比べそれぞれ2万9,300t（5%）、2万5,900t（5%）増加した。
- 3 全国に占める県別の収穫量割合は、青森県が1位で59%となり、東北6県で全国の77%を占めている。

図1 りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量（東北）

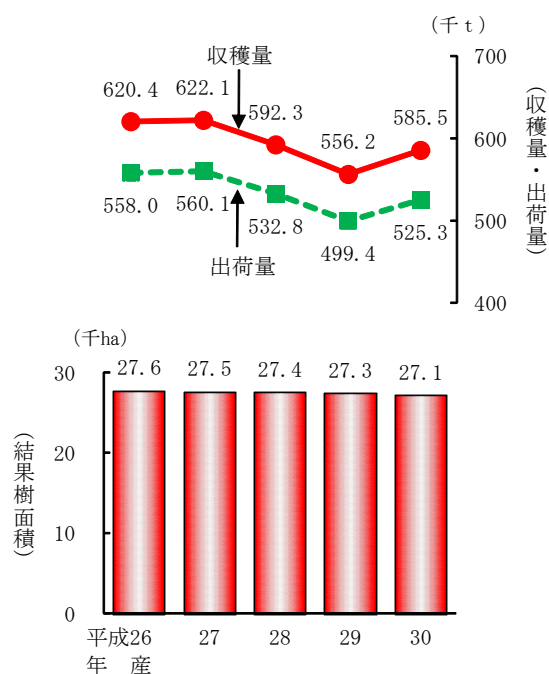
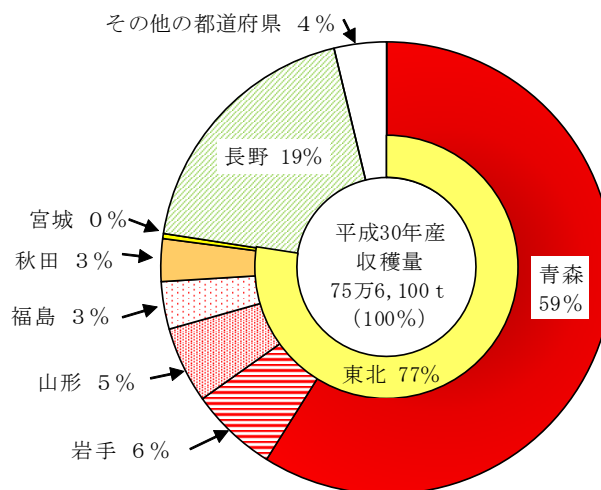


図2 りんごの都道府県別収穫量割合（全国）



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります（以下同じ。）。

注：結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が果実を収穫するために結実させた面積をいう。

この統計調査結果は、東北農政局ホームページ中の「公表予定及び公表結果」で御覧いただけます。

東北農政局ホームページ＞統計情報＞公表予定及び公表結果  
【<http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/>】

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 果実を安定的に供給するための生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく果樹共済事業の適正な運営のための資料

◎ 累年データ

りんごの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量

1 全国及び東北

区 分	全 国				東 北			
	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成21年産	38,800	2,180	845,600	751,200	28,800	2,260	650,800	581,500
22	38,100	2,060	786,500	697,800	28,300	2,160	610,000	544,200
23	37,800	1,730	655,300	582,000	28,000	1,740	486,800	434,100
24	37,400	2,120	793,800	708,400	27,800	2,140	595,400	533,200
25	37,200	1,990	741,700	660,700	27,600	2,010	555,900	496,500
26	37,100	2,200	816,300	730,800	27,600	2,250	620,400	558,000
27	37,000	2,190	811,500	727,700	27,500	2,260	622,100	560,100
28	36,800	2,080	765,000	684,900	27,400	2,160	592,300	532,800
29	36,500	2,010	735,200	655,800	27,300	2,040	556,200	499,400
30 (概数)	36,200	2,090	756,100	679,600	27,100	2,160	585,500	525,300

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』（以下2まで同じ。）

2 県別

区 分	青 森				岩 手			
	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成21年産	20,600	2,220	457,300	413,300	2,610	2,320	60,600	52,100
22	20,200	2,240	452,500	407,700	2,560	1,910	48,900	41,700
23	20,200	1,820	367,600	330,100	2,480	1,700	42,200	36,100
24	20,000	2,230	446,000	402,600	2,440	2,000	48,800	42,300
25	20,000	2,060	412,000	371,600	2,420	1,770	42,800	36,500
26	20,000	2,340	468,000	424,800	2,410	1,930	46,500	40,200
27	20,000	2,350	470,000	427,300	2,380	2,040	48,600	41,800
28	19,900	2,250	447,800	406,300	2,370	1,850	43,800	37,800
29	19,900	2,090	415,900	376,500	2,360	1,680	39,600	34,200
30 (概数)	19,800	2,250	445,500	402,900	2,340	2,020	47,300	40,700

## 2 県別（続き）

区 分	宮 城				秋 田			
	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成21年産	265	1,580	4,190	3,540	1,620	2,370	38,400	32,900
22	252	1,500	3,780	3,180	1,550	1,900	29,500	25,400
23	247	1,520	3,750	3,170	1,440	1,120	16,100	14,800
24	241	1,580	3,810	3,220	1,420	1,670	23,700	21,100
25	238	1,480	3,520	2,980	1,410	1,720	24,300	21,400
26	237	1,620	3,840	3,300	1,400	1,580	22,100	19,500
27	232	1,610	3,740	3,190	1,380	1,660	22,900	20,300
28	222	1,560	3,460	2,940	1,370	1,790	24,500	22,200
29	197	1,550	3,050	2,600	1,340	1,750	23,500	21,300
30（概数）	182	1,500	2,730	2,300	1,320	1,740	23,000	20,900

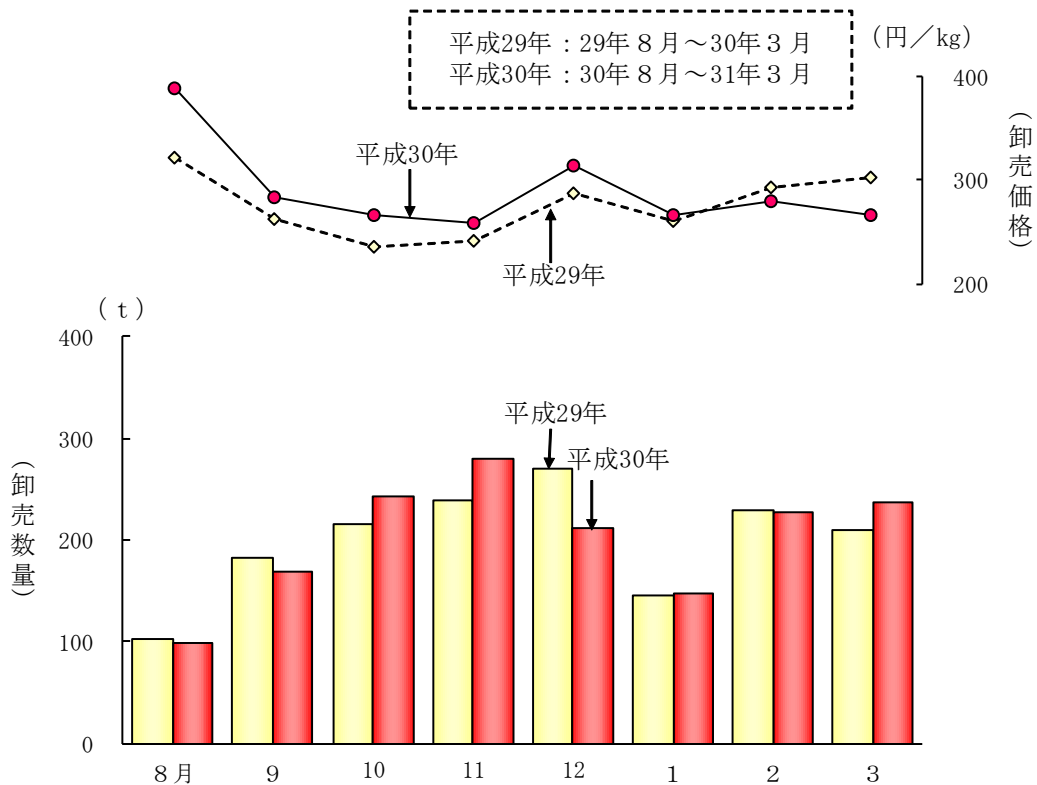
区 分	山 形				福 島			
	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成21年産	2,390	2,240	53,500	46,900	1,390	2,650	36,800	32,800
22	2,360	1,850	43,700	38,100	1,370	2,310	31,600	28,100
23	2,330	1,320	30,800	26,900	1,350	1,950	26,300	23,000
24	2,310	1,950	45,000	39,300	1,330	2,110	28,100	24,700
25	2,290	2,030	46,500	40,500	1,320	2,030	26,800	23,500
26	2,270	2,310	52,400	45,900	1,300	2,120	27,600	24,300
27	2,260	2,240	50,600	44,400	1,270	2,070	26,300	23,100
28	2,250	2,030	45,700	39,900	1,260	2,140	27,000	23,700
29	2,230	2,110	47,100	41,200	1,240	2,180	27,000	23,600
30（概数）	2,210	1,870	41,300	36,100	1,210	2,120	25,700	22,400

### 〈参考〉

区 分	長 野			
	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t
平成21年産	7,920	2,020	160,000	139,000
22	7,830	1,850	144,900	125,800
23	7,770	1,800	139,900	122,700
24	7,710	2,150	165,800	146,300
25	7,690	2,020	155,300	137,200
26	7,650	2,130	162,900	143,500
27	7,630	2,060	157,200	139,000
28	7,560	1,880	142,100	125,000
29	7,420	2,010	149,100	129,900
30（概数）	7,290	1,950	142,200	129,100

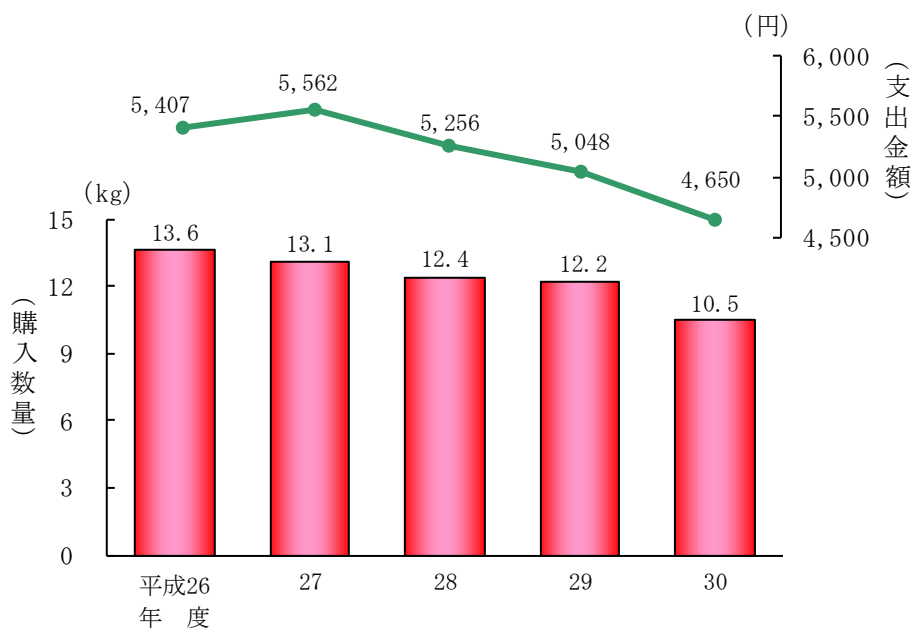
◎ 関連データ

1 りんごの卸売数量及び卸売価格の推移（仙台市中央卸売市場）



資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査（日別調査）」

2 りんごの1世帯当たり年間の支出金額及び購入数量の推移（全国）



資料：総務省「家計調査」（家計収支編）（二人以上の世帯）  
注：数値は、月別値を積み上げて算出したものである。

## 【調査結果】

1 結果樹面積は2万7,100haで、前年産に比べ200ha（1%）減少した。

これは、生産者の高齢化による離農や栽培規模の縮小があったことによる。

2 収穫量は58万5,500t、出荷量は52万5,300tで、前年産に比べそれぞれ2万9,300t（5%）、2万5,900t（5%）増加した。

これは、主力品種であるふじにおいて、果実の肥大がおおむね良好であったことから、10a当たり収量が、低温や日照不足等の影響により作柄が悪かった前年産を上回ったことによる。

図3 りんごの結果樹面積の推移（東北）

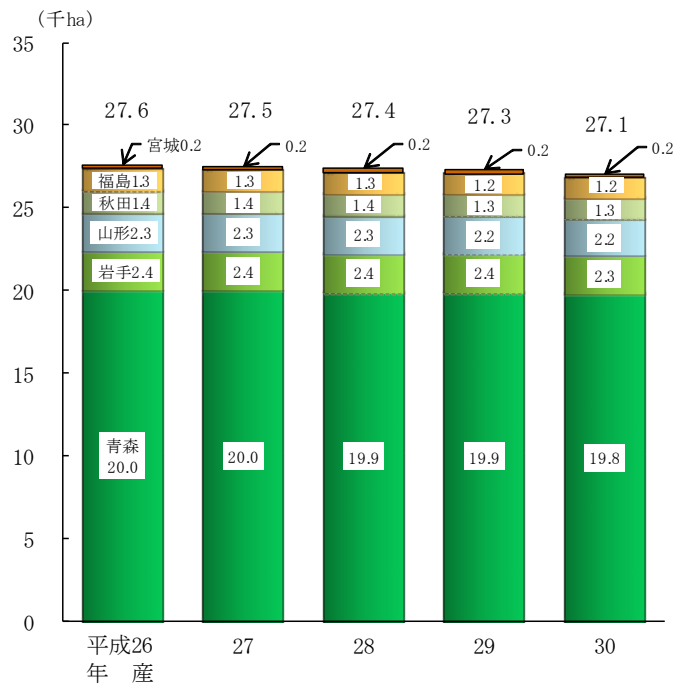


図4 りんごの収穫量の推移（東北）

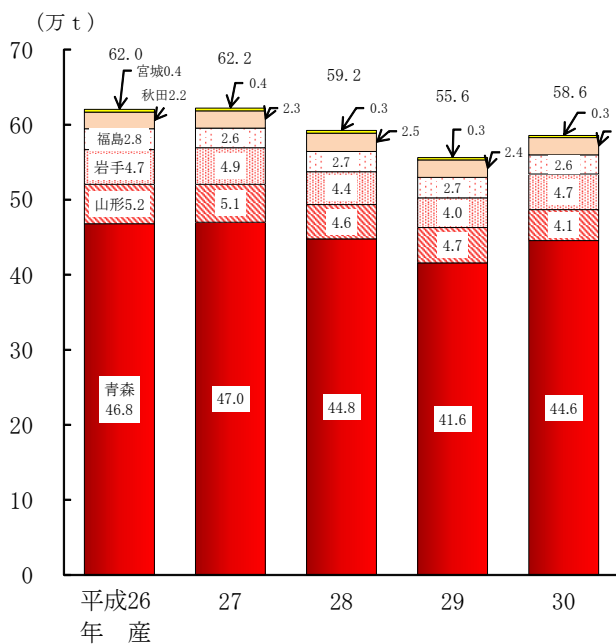
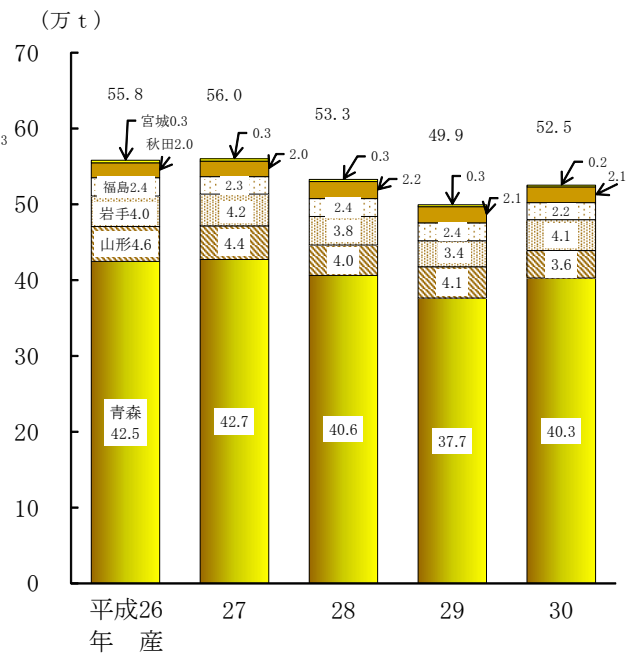
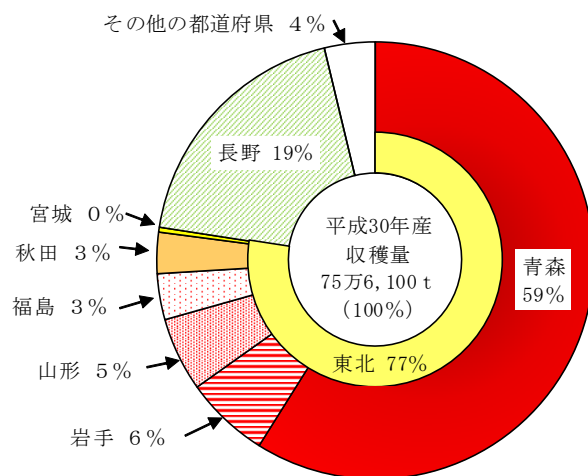


図5 りんごの出荷量の推移（東北）



3 全国に占める県別の収穫量割合は、青森県が1位で59%、岩手県が3位で6%、山形県が4位で5%、福島県が5位で3%、秋田県が6位で3%と続き、東北6県で全国の77%を占めている。

図6 りんごの都道府県別収穫量割合（全国）



4 品種別の収穫量割合は、ふじが52%、つがるが9%、王林が8%、ジョナゴールドが8%となっている。

また、全国の主要品種別収穫量に占める東北の割合は、ふじが76%、つがるが68%、王林が94%、ジョナゴールドが97%となっている。

図7 主要品種別収穫量割合（東北）

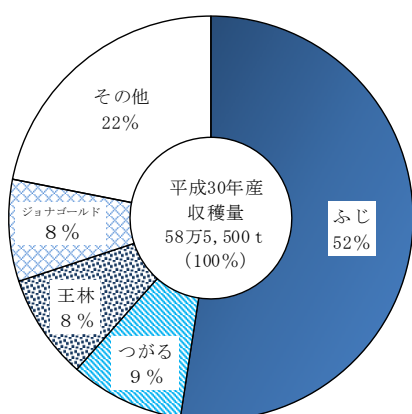
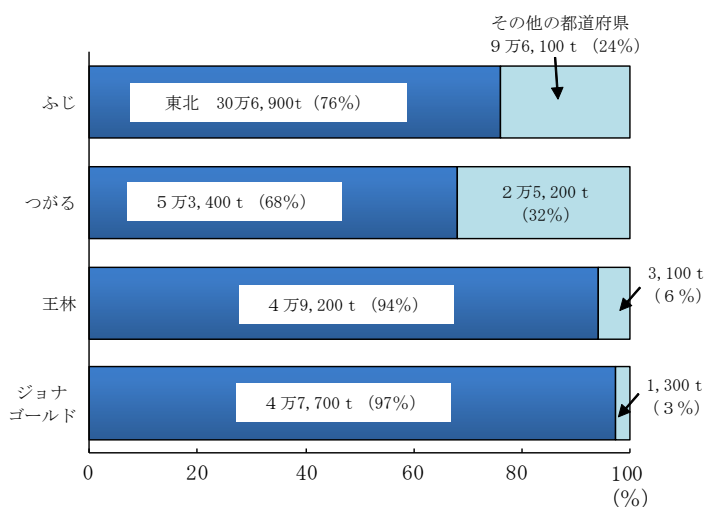


図8 平成30年産全国の主要品種別収穫量に占める東北の割合



## 【統計表】

### 平成30年産りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

#### 1 りんご計

区 分	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	36,200	2,090	756,100	679,600	99	104	103	104
東 北	27,100	2,160	585,500	525,300	99	106	105	105
青 森	19,800	2,250	445,500	402,900	99	108	107	107
岩 手	2,340	2,020	47,300	40,700	99	120	119	119
宮 城	182	1,500	2,730	2,300	92	97	90	88
秋 田	1,320	1,740	23,000	20,900	99	99	98	98
山 形	2,210	1,870	41,300	36,100	99	89	88	88
福 島	1,210	2,120	25,700	22,400	98	97	95	95

注：調査は、面積調査結果に基づき、全国の栽培面積（直近では平成28年）のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び調査対象品目に係る果樹共済事業を実施する都道府県（果実需給安定対策事業を実施する都道府県を含む。）を調査の範囲（主産県）として実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した（以下同じ）。

#### 2 ふじ

区 分	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	18,600	2,170	403,000	364,000	99	109	107	108
東 北	13,600	2,260	306,900	278,000	99	111	111	111
青 森	9,520	2,360	224,700	206,100	100	116	115	115
岩 手	1,010	2,220	22,400	19,100	99	125	123	125
宮 城	117	1,560	1,830	1,520	96	96	92	91
秋 田	832	1,770	14,700	13,400	97	98	95	95
山 形	1,240	1,930	23,900	20,900	99	89	89	89
福 島	862	2,250	19,400	17,000	97	99	96	96

### 3 つがる

区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
全 国	ha 4,540	kg 1,730	t 78,600	t 70,100	% 98	% 96	% 94	% 95
東 北	2,930	1,820	53,400	47,000	100	95	95	95
青 森	2,270	1,840	41,800	36,900	100	94	94	94
岩 手	256	1,810	4,630	3,970	99	112	111	111
宮 城	23	1,380	317	268	88	101	89	89
秋 田	40	1,550	620	556	95	103	98	98
山 形	240	1,800	4,320	3,810	98	92	91	91
福 島	103	1,680	1,730	1,540	97	92	90	89

### 4 王林

区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
全 国	ha 2,770	kg 1,890	t 52,300	t 47,200	% 98	% 94	% 92	% 92
東 北	2,560	1,920	49,200	44,400	98	93	92	92
青 森	2,130	1,950	41,500	37,700	99	92	91	91
岩 手	161	1,840	2,960	2,530	98	109	106	106
宮 城	11	1,310	144	123	92	98	89	89
秋 田	95	1,740	1,650	1,480	100	108	108	108
山 形	121	1,770	2,140	1,850	98	93	91	92
福 島	45	1,720	774	677	98	94	92	91

### 5 ジョナゴールド

区 分	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
全 国	ha 2,500	kg 1,960	t 49,000	t 44,400	% 98	% 97	% 95	% 95
東 北	2,420	1,970	47,700	43,300	98	97	96	95
青 森	1,980	1,980	39,200	35,900	99	95	94	94
岩 手	372	1,960	7,290	6,270	98	107	105	105
宮 城	8	1,460	117	103	89	103	91	91
秋 田	5	1,770	89	83	71	107	77	77
山 形	16	1,600	256	223	94	89	84	84
福 島	42	1,820	764	682	95	96	92	92



## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査の果樹調査として実施したものであり、果樹の結果樹面積、収穫量、出荷量等の現状とその動向を明らかにし、食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進、農業保険法に基づく果樹共済事業の適正な運営等のための資料を整備することを目的としている。

### 2 調査の対象

#### (1) 調査の範囲

全ての都道府県を調査対象とする全国調査を6年ごとに実施しており（直近では平成26年産）、その中間年に当たる本年産にあつては、調査対象品目ごとに、面積調査結果に基づき、全国の栽培面積（直近では平成28年）のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び調査対象品目に係る果樹共済事業を実施する都道府県（果実需給安定対策事業を実施する都道府県を含む。）を調査の範囲（主産県）としている。

#### (2) 調査対象者の選定

##### ア 関係団体調査（全数調査）

主産県において、調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

##### イ 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で栽培し、関係団体以外に出荷した農林業経営体から無作為に抽出をした。

#### (3) 調査対象者数

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
	団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
東北	135	129	95.6	15,966	445	2.8	288	64.7

注：「有効回収数」は、回収があつたもののうち、当年産において栽培がなかつた標本経営体等を除いた数である。

### 3 調査事項

#### (1) 調査の範囲

調査対象品目の結果樹面積及び出荷量

#### (2) 標本経営体調査

調査対象品目の結果樹面積、出荷量及び自家用、無償の贈与の量

### 4 調査期日

収穫・出荷終了時

なお、本調査の年産区分の主たる収穫期間は、次のとおりである。

品 目	主たる収穫期間
りんご	平成30年8月～11月

## 5 調査方法

本調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

## 6 集計方法

### (1) 都道府県値

結果樹面積の集計は、関係団体調査結果を基に行っており、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

収穫量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた10 a 当たり収量を、必要に応じて統計調査員による巡回及び職員による情報収集の結果により補完し、これに結果樹面積を乗じて算出している。

出荷量の集計は、関係団体調査結果から得られた出荷量及び標本経営体調査結果から得られた10 a 当たり出荷量等を基に算出している。

### (2) 全国値

本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国値は次により推計した。

#### ア 結果樹面積（りんご(計)）

$$\text{全国値} = \text{結果樹面積の主産県値} + \frac{\text{結果樹面積の主産県値}}{\text{栽培面積の主産県値}} \times (\text{栽培面積の全国値} - \text{栽培面積の主産県値})$$

(注) 「栽培面積」は、農林水産省統計部が平成30年10月に公表した「平成30年果樹及び茶栽培面積（7月15日現在）」による。

#### イ 結果樹面積（りんごの各品種）、収穫量及び出荷量

$$\text{全国値} = \frac{\text{平成26年産の全国値} \times \text{当年産の主産県値}}{\text{平成26年産の主産県値}}$$

(注) 全国調査を行った平成26年産の調査結果による。

## 7 用語の解説

- (1) 結果樹面積とは、栽培面積のうち、生産者が果実を収穫するために結実させた面積をいう。
- (2) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用又は加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
- (3) 出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費量、生産物を贈与した量等を差し引いた重量をいう。

## 8 利用上の注意

- (1) 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原	数	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100以下)
四捨五入する桁数(下から)		2桁		1桁	四捨五入 しない
例	四捨五入する前(原数)	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した後(統計数値)	123,500	12,300	1,230	123

- (2) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成30年産りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量」(農林水産省)による旨を記載してください。

## 9 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載(令和元年12月予定)するとともに、その後刊行する『平成30年産果樹生産出荷統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

### 【ホームページ掲載案内】

- 東北の農林水産統計調査結果は、東北農政局ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【<http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/>】  
この結果は、東北農政局ホームページ中の「公表予定及び公表結果」で御覧いただけます。  
【<http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/>】
- 全国の農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】  
全国の結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査(果樹)」で御覧いただけます。  
【[http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kazyu/index.html#y2](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y2)】

#### お問合せ先

##### ◎本統計調査結果について

東北農政局 統計部 生産流通消費統計課

電話:(代表)022-263-1111 内線4729

: (直通)022-745-9379

F A X : 022-263-6512

##### ◎農林水産統計全般について

東北農政局 統計部 統計企画課

電話:(代表)022-263-1111 内線4713

: (直通)022-745-9378

F A X : 022-263-6512



政府統計

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)  
<http://www.e-stat.go.jp/>